

さとっこ七夕フェスタ

R1 7月2日(火)

育友会広報部・記



今年は朝からあいにくの雨。それでもさとっこの元気に変わりはありません！大盛り上がりのうちに終わった『さとっこ七夕フェスタ』の全容をお伝えします。

そもそも

『さとっこ七夕フェスタ』って何？



『さとっこ七夕フェスタ』とは『さとっこタイム』の行事の一環です。

1～6年生の縦割りで班を作り活動する、それが『さとっこタイム』。

高学年のお兄さん、お姉さんが下の学年の児童を優しくリードして活動している様子は、とても微笑ましかったです。

さあ！「さとっこ七夕フェスタ」のスタートです！！

届け！魂の響き。和太鼓のしらべ！！



オープニングは6年生による和太鼓演奏が行われました。

息もぴったりで迫力満点！

流行りのギャグ『TT兄弟』で笑いを交えつつも、最後はしっかり締める上級生らしい演奏に、みんな拍手喝采でした！



“七夕さま”に思いを込めて

次は音楽クラブの伴奏に合わせて、全校生徒による“七夕さま”の合唱です。

元気いっぱいの歌声が体育館に広がって、あたたかな時間が流れました。

雨雲のかなたにも、素敵な歌声が届いたのかな？

いつの間にか雨がやんでいました。



星に願いを・・・☆



さとっこ班の代表者が、それぞれの願い事を発表しました。

『サッカー選手になりたい』『ケーキ屋さんになりたい』『虫博士になりたい』といった、将来の夢や、『家族と健康に暮らせますように』といった願い事まで。

どうかみんなの願いが届きますように・・・。



キュートな織姫とイケメン彦星、登場！

児童会による『七夕』にちなんだ劇が始まりました。

年に一度しか会うことが出来ない織姫様と彦星様。

そこへ2人の間をつなげるカササギがやってきて、さとっこ達へあるゲームを提案します。



カラフル天の川を作ろう！輪っかつなぎゲーム！



ルールは簡単。折り紙で輪をつないで、天の川を作ります。各さとっこ班で輪をつなげて、どの班が一番長い天の川を作れるか、競うというゲーム。

みんな職人のごとく、黙々と輪をつなげていきます。

途中で輪っかが外れても大丈夫！ 班で協力して、高学年のお兄さん、お姉さんが補修していきます。

さて、結果はいかに！？



里小 1級河川に認定！？ カラフル天の川！！

各班の輪が、体育館の前から後ろまでつながりました！

合計17本の輪飾り中で一番長い天の川を作ったのは・・・

9班 でした！！

なんと、体育館の後ろの扉からはみ出すほどの超大作です。

さとっこの団結力にあっばれ！



～天の川がもたらすハッピーエンド～



さとっこみんなで作った七夕飾りの天の川のおかげで、織姫様と彦星様は、今年も出逢うことが出来ました。

めでたし めでたし♪

盛り沢山の内容で、あっという間の1時間。とても楽しいひとときでした。

高学年の児童が他学年の児童をしっかりサポートして、和気あいあいと活動している様子が印象的な『さとっこ七夕フェスタ』。こんな素敵な『さとっこタイム』があるのも武庫の里小学校の魅力のひとつ。

次はどんな『さとっこタイム』があるのか、とても楽しみです。



【 編集後記 】

我が家では夕飯の支度をしている時間が、子どもからの報告会。

「あのね、今日は校長先生が門にいてね、『おはようございます！』って言ったら褒めてもらった」とか、「今日プールで、教頭先生に『さすが！高学年は違うな！』ってけのびを褒めてもらった」とか、その日の嬉しかったことを逐一報告しにきてくれるのですが、そんなある日。

「〇〇ちゃんが私を見つけて『おーい！』って呼んでくれて、いっしょに遊んだ！」と言うのです。

聞きなれない相手の名前に「転入生？」と聞くと、「違うよ。さとっこ班のお姉ちゃんなんだ～。すごく優しくして私もあんなお姉さんになりたい。っか、お姉ちゃんが欲しい！」と、澄んだ瞳でこっちを見ている・・・。

子どもの要望はさておき、『さとっこタイム』以外での他学年との関わりにつながっているのが嬉しい『さとっこ班』。お子さんに「さとっこ班ってなに？」と聞くと、知らない話が聞けるかもしれませんよ。